



課題探究的な学習「AARサイクル」

校長 石川 円

今年度の学校評価「保護者アンケート」(昨年12月実施)は、16項目について4段階で評価していただきました(A=そう思う B=ややそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない)。皆様の御回答に感謝申し上げます。

このアンケート結果を確認していたとき、ある項目だけ「肯定的回答の割合」(AとBの合計の割合)の様子が、[保護者]と[教職員]で大きく異なっていました。

分類:「学ぶ力」の育成 ⑤「AARサイクルの位置付け」…単元や題材の見直しをもたせ、子ども一人一人の主体性を大切にされた多様な学びを実現できたか。	保護者 52% 教職員 80%
--	--------------------

他の項目では、[保護者]と[教職員]の肯定的回答の割合には、大きな開きは見られなかったものの、この項目⑤は[保護者]と[教職員]では28ポイントもの大きな差が見られます。

この大きな差となった原因として考えられることは、まず「AARサイクル」というキーワードが、保護者の皆様にとって具体的な子どもの姿としてイメージしにくいものであるにもかかわらず、十分にお伝えしてこなかったせいではないかと考えられることから、反省しているところです。

この「AARサイクル」という言葉は、わたしたち教職員の“バイブル”である「札幌市学校教育」という冊子の、令和6年度版より登場したものですので、まだ耳慣れないのは無理もなく、「これがAARサイクルの効果なんだ!」と我が子の様子から実感的に理解できるまで至っていないもの、といえます。

以下に、「令和6年度 札幌市学校教育」にある「AARサイクル」の説明を示します。

【AARサイクル】

「学びのコントローラーをもっているのは子ども自身」をコンセプトに課題探究的な学習を捉え直す視点がAARサイクルです。AARサイクルとは、OECD(経済協力開発機構)が提唱したラーニングコンパス2030にて示された学習プロセスのことであり、<Anticipation-Action-Reflection>の頭文字をとったもので、それらを日本語に直訳すると、「見直し」「行動」「振り返り」となります。

札幌市では、「見直し」を【イントロダクション】、「行動」を【個別探究】と【協働探究】に分け、「振り返り」を【リフレクション】と四つの段階を単元や題材に位置付けて構成することで、子ども一人一人の主体性を大切にされた学びを実現し、「学ぶ力」の育成を目指します。

特に、【イントロダクション】において、子どもが単元の見直しを明確にもち、学び進めようとする意欲や課題が高まる事象や教材との出会いが重要となります。【個別探究】において、一定程度の探究の時間を子どもに委ねるには、「明らかにしたい」という情意と、明確な見直しが必要であり、そのためにも【イントロダクション】が大切なのです。

説明にある言葉も“教育用語”がたくさんあるので「説明の説明」が必要かと思いますが、スペースの関係もあるので、(乱暴ですが)以下のようにまとめます。

- 子どもが課題を自分ごととして捉え、学びの見直しをもてるような授業
- 子どもが自己選択・自己決定できるような授業
- 子どもが他者を求め、対話によって思考を再構築するような授業
- 子どもが自らの成長や学びの進捗を自覚できるような授業

単元や題材の全体で実現するのがAARサイクルなので、保護者の方が参観日などの1時間の授業の様子から、AARサイクルの効果の是非を判断するのは、むずかしいかもしれません。半年や一年といった長いスパンでお子さんの様子を見ていただき、どのように変わったかを評価していただく必要があります。

春休みの過ごし方

春休みは、進級・進学と希望に胸をはずませる時期ですが、季節が進み、気候や外の様子も変わっていきます。体調管理や安全な生活に留意していただけるようお願いいたします。先日配付した「春休みの過ごし方」も参考にさせていただきたいと思います。

家庭での対話を大切に

○これまでの生活を振り返り、新たな希望や抱負をもって新学年への心構えができるよう、お子さんへの声掛けをお願いいたします。

安全に気を付け事故防止のための一言を！

○融雪期の川遊びはとても危険です。川のそばに決して近づかないように御注意ください。

○自転車は点検整備を済ませて、道路の状態がよくなってから、家の人からの許可を得てから乗るようにしましょう。

○路上での遊びや車の直前・直後の横断、飛び出しに注意をすること。信号が青であっても左右の確認をして渡るように声掛けをお願いします。

規則正しい生活・健康に配慮した生活を

○規則正しい生活の充実、手洗い・うがいなど、お子さんへの御指導を継続してお願いします。

○持ち帰ったプリントやテストを復習し、新学年に向けた学習のまとめもしておきましょう。

着任式・始業式・入学式 4月8日(火)

8:15 ~ 8:30 … 登校

8:45 ~ 9:20 … 着任式・始業式

9:20 ~ 11:10 … 学級活動・教科書配付等

11:15 … 2~6年下校(給食なし)

13:00 ~ 13:20 … 新1年生受付開始

13:30 ~ … 入学式

14:20頃 … 新1年生下校

*靴箱がまだ決まっていないので、外靴はビニール袋等に入れて新しい教室へ持ってきてきましょう。

*教室：新2・6年生・わかば学級は2階
新3・4・5年生は3階

*新3・5年生は学級編制替えがあります。新しい教室前の廊下に名簿を掲示しておきます。

*持ち物等は、本日各学年より配信しました学年便りで御確認ください。

*入学式は新1年生と保護者と教職員のみでの参加とします。それに伴い、2~6年生は、短縮3時間授業の給食なしで下校となります。

